

No.1467
2018年10月11日
発行者 (党共産地区委員会)
日本西部委員会
日田市中城町
6-29
TEL 24-2145

発売中
100円

憲法9条を変えて、
「戦争する自衛隊」にして
いいのですが（憲法会議・発行）

給食調理員が年度当初から不足

2017年度
決算審査

給食センター一時的には2名不足

日隈市議は9月19日、2017年度一般会計歳入歳出決算のうち、給食調理業務委託料9千187万円について質問しました。教育次長の答弁で、給食センターを運営していたことが明らかになりました。

日隈市議は、給食調理員が不足していた理由を質問。教育次長は「退職者の後任を求人したが、応募がなかつたことから人數に不足が出た。退職の理由は、希望した職が見つかつたなどの自己都合によるもの。なお、業務に必要な人員が不足しないよう、事業主自らが業務を行つて対応した」と答えました。

日隈市議は「欠員の数は何名か。いつからいつまで応募をして見つからなかつたのか」と質問。教育

次長は「年度当初1名減。その後、今年1月に1名辞めたので、一時

業務責任者が主事補の給与

今年3月の教育福祉委員会の予算審査の中で、教育委員会は「給食センター業務責任者の人件費は、行政職1級46号で計算している」と答えていました。

日隈市議は、「給食調理業務委託料が、非常に安い人件費で算定されている」と指摘し、「行政職

1級46号は、市役所職員の場合、

清掃センター
建設計画

焼却ガスの安全性 求める



▼一般質問する日隈知重市議（13日）

日隈市議は9月13日の一般質問で、「ミニ焼却炉の排出ガスについてヨーロッパ基準の安全性を求めました。市長は「市民代表による建設委員会で議論してもうつ」と答えました。

日隈市議は8月23日、環境省大気環境課から「ヨーロッパのように出規制値は日本では決められていないが、水銀以外のマンガ

市民環境部長は「安全で安定的に処理が行える最新式のごみ焼却施設の整備を予定している。排気方式の自主基準値の設定、重金属類の測定などについて、市民代表による建設委員会で検討する」と答

えました。

日隈市議は「大気汚染防止法では、「マンガン、ニッケルなどに抑制対策をとる必要がある」との説明を受けました。

日隈市議は「新清掃センターでは有害大気汚染物質の排出抑制について、どのような対策を考へているか」と質問。市民環境部長は「現在、マンガンなどの重金属類について、測定はしていない」と答へました。

日隈市議は「業務責任者の給与定めが、適正な金額と見えるのか」と質問。教育次長は「業務責任者は、給与月額に加えて職務に応じた手当を毎月算定している。業務

責任者、他には栄養士、副責任者には、手当を別に算定している。天瀬、大山の調理場の調理員と、給食センターの一般調理員の時間単価で比較しても、不適切ではないと考えている」と答へました。

日隈市議は「給食調理員に不足が生じていた事実があることから、給食調理業務委託料の人件費の計算の見直しを求める」と語っています。